

専門分野・母性看護学 授業計画

授業科目及び時間数	母性の正常と異常 1単位 15時間		
開講時期	2年次 前期		
担当教員	岩崎一憲・乙咩美里・山中浩史	実務経験	有
<p><科目のねらい> 性と生殖に関する機能を理解し、妊産褥婦および新生児の正常経過と異常について学ぶ。 <到達目標> 1. 妊娠・分娩・産褥・新生児の各期における病態の理解が深まり、より良い状態を目指す看護に繋げていける。</p>			
授業計画・内容・担当教員			
1回目	1. 出生前からの性と生殖に関する健康と権利 1) 遺伝相談 出生前診断 2) 不妊症と不育症の治療	講義	(乙咩)
2回目	1. 妊娠 1) 妊娠期の身体的特性 妊娠の定義と成立 胎児の発育と生理 2) 妊婦と胎児の健康状態の診断	講義	(山中)
3回目	1. 分娩 1) 分娩の要素 2) 分娩の経過 3) 産婦と胎児の健康状態の診断 2. 産褥経過と診断	講義	(山中)
4回目	1. 新生児 1) 新生児の生理 2) 新生児の健康状態の診断 3) 新生児の異常 新生児仮死・分娩外傷	講義	(山中)
5回目	1. 妊娠・分娩・産褥の異常 1) ハイリスク妊娠 2) 妊娠期の感染症 3) 妊娠の異常 流産・早産・過期妊娠・異所性妊娠・妊娠高血圧症候群	講義	(岩崎)
6回目	1. 妊娠・分娩・産褥の異常 1) 分娩の異常 産道の異常・娩出力の異常・胎児および付属物の異常 胎児機能不全・分娩時異常出血・産科処置と手術の適応	講義	(岩崎)
7回目	1. 妊娠・分娩・産褥の異常 1) 産褥の異常 子宮復古不全・産褥感染症・産褥血栓症・精神障害	講義	(岩崎)
8回目	終了試験		(岩崎)
評価方法	筆記試験 100%		
受講生に対するメッセージ	対象者の経過にそって系統的に、母性看護を学んでいきましょう。		
テキスト	系統看護学講座 専門 母性看護学各論 母性看護学② 医学書院		
参考書	病気がみえる⑩産科 メディックメディア		